

なごや通信

第十二号平成二十二年七月
日本会議名古屋支部事務局
052-763-4588

報告・日本会議女性の会愛知去る五月一九日(水)

第二回女性の会講座「家庭の中でお花を楽しむ」を開催。

家庭にある空き瓶や包装紙を使って一々二本の生花をほんの少しのアイデアで工夫してお部屋を明るく演出できる作品ができました。参加された皆様もご自分の作品に満足の笑みをうかべ喜んでお持ち帰りになりました。又、第二部では日本の国歌君が代について六鹿事務局長より世界各国の国歌と日本の国歌の違いなど大変分かりやすい説明がありました。外国の国歌はほとんどいいづらい戦いに臨む内容です。それに比べ君が代の歌詞は温かく相手を思いやる愛の内容で、君が代の「君」は配偶者や恋人、子や友など自分たちが愛する人を指すこと。君が代の歌詞の意訳は「愛するあなたを未来永劫守りぬくために、小石が固まって岩になってコケが生えるまでずつとずつと」。なんと穏やかで平和な素晴らしい内容だと話されました。

【次回の女性の会講座】日時・七月十九日(祝・月)午後一時(三時、於・金山神社)「ゆかた着付け講座」他(男性の着付けも、準備してます)ご参加の方、事務局まで一報下さ

い。

※第二回講座にご参加いただいた江副日本会議名古屋支部長よ
女性の会が昨年発足以来、着実に講演会、講座を企画開催しておられるのに惹かれ今回も顔出ししました。開始時間に多少遅れたため、すでに生花講座が始まっており皆さん工夫を凝らしての花活けが進んでいました。花器も、木村講師の指導により各種ビン、缶に色和紙などを工夫しての手作りと関心いたしました。中には缶の周囲にチラシを細く丸めたものを貼り付け、色付けし本物の竹細工の花器かと思えるほど出来栄えの良い花器もあり、それら花器に種々の草花が活けられていき、個性豊かなものが出来上がっていきその出来栄えにお互い讚嘆しあう雰囲気は素晴らしいものでありました。その後、お茶をしながらの六鹿講師による国旗日の丸の話では、日本の歴史・文化・伝統の素晴らしさが語られました。古市会長からは現在の政情に触れ、夏の参院選の重要性、夫婦別姓法案、外交人参政権法案への反対運動へのこれまで以上の参画要請が訴えられ各種陳情署名の協力がすすめられました。私からも現状の民主党の問題点を主張、真正保守勢力の拡大の重要性を訴えました。本年十二月四日(土)には日本ガイシフォーラム・レセプションホールにて櫻井よしこ先生の講演会開催も決定し今から準備に入つたとの報告もあり心強い限りです。

日本会議名古屋支部長 江副嘉彦

愛知県護国神社清掃奉仕予定：七月四日、八月八日朝七時～八時、軍手要持参、小雨決行 現場責任者：南部090-2773-0688 去る五月十六日救う会愛知の「たすけあい広場」盛況に目的達成、ご協力感謝申し上げます。